

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地元の名人に教わる！日々を彩る森じかん		
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人やまぼうし自然学校 0268-74-2735		
事業区分	主となる区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	
	関連する区分	(3)教育、文化の振興に関する事業 (6)オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、 雇用拡大に資する事業	
事業タイプ	ソフト・ハード		
総事業費	1,727,676 円 (うち支援金： 978,000 円)		

事業内容

- 森を楽しむシリーズ
9月6日親子で溪流釣り教室・11月14日森林整備体験
&薪作り・2月7日スノシューハイキング・2月28日ス
ノシュートレッキング
- 食を楽しむシリーズ
9月27日名人と行くきのこ狩り・3月19日ワイルドジ
ビエランチ
- 物作りを楽しむシリーズ
12月23日正月飾り作り・12月5日トナカイ作り
- キャンプを楽しむシリーズ
9月19日20日親子キャンプ・11月28日29日お寺で
田舎暮らしキャンプ①・2月20日21日お寺で田舎暮ら
しキャンプ②



【戸沢のねじ作り】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 地域住民が講師を務め、日頃より身近な森林において暮らしの楽しみや糧としてきた経験を、若い世代や移住者に対して教え伝える機会をいろいろな角度から「日々を彩る森じかん」として体験してもらえた。
- ② 上田市真田地域の魅力あるフィールドや、通常の利用とは異なる目的であっても会場提供してもらうことで、新たなつながりや交流の機会ができた。
- ③ 地域の森林環境問題と自然エネルギーの利用に関心をもってもらい、だれでも日々活動できることを提案することができた。

【目標・ねらい】

- ① 地元の名人から経験や技術を学ぶイベントを、目的別にシリーズ化して開催し、幅広い企画を目指す。
- ② 新しい発想で地域のフィールドを活用する。
- ③ 参加者が地域の森林環境問題に関心を持ち、できることから活動するきっかけを作る。

※自己評価 【A】

【理由】 イベント毎に講師との連携がうまくできた。
対象者の年齢層が幅広かったが、講師と担当で分担できたことが良かった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

森林だけでなく、河川での活動の幅を広げる。釣り以外にも沢遊びやゴミ拾い活動などを通して、水の大切さについて考えるイベントを企画し、水資源の保全に発展させる。

真田地域のファンを増やすため、この地域に何度も通ってもらえるようなイベントをこれからも継続して実施し、名人をはじめ、地域で活動する人と都会の人のつながりを強くする。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある